

3、食事券販売所関係業務



(3) 食事券販売所 山梨県全27市町村に1か所以上設置を実現
 予定数35万セットを5月6日に完売

民間施設6か所、金融機関21か所、郵便局9か所、県施設7か所
 商工会関係25か所、コンソーシアム関係21か所

合計89か所

No.	市町村	区分	販売所	合計
1	甲府市	民間	岡島百貨店(3階友の会サロン)	36,000
2	甲府市	民間	セレオ甲府(1階セレオ市場サービスカウンター)	10,000
3	昭和町	民間	イオンモール甲府昭和(1階専門店街インフォメーション)	55,972
4	甲斐市	民間	ラザウォーク甲斐双葉(アピタ双葉店サービスカウンター)	20,000
5	笛吹市	民間	イオン石和店(1階直営売場サービスカウンター)	10,000
6	富士吉田市	民間	富士急ターミナルビル(Q-STA1階インフォメーション他)	17,000
7	富士吉田市	金融機関	都留信用組合本店	3,800
8	富士吉田市	金融機関	都留信用組合明見支店	1,400
9	富士吉田市	金融機関	都留信用組合上吉田支店	1,400
10	富士吉田市	金融機関	都留信用組合竜ヶ丘支店	1,800
11	富士吉田市	金融機関	都留信用組合富士吉田南支店	1,600
12	富士吉田市	金融機関	都留信用組合大明見支店	1,900
13	富士吉田市	金融機関	都留信用組合富士見町支店	1,400
14	富士吉田市	金融機関	都留信用組合新西原支店	1,400
15	都留市	金融機関	都留信用組合桂支店	1,000
16	都留市	金融機関	都留信用組合谷村支店	1,200
17	都留市	金融機関	都留信用組合上谷支店	1,200
18	都留市	金融機関	都留信用組合禾生支店	700
19	大月市	金融機関	都留信用組合大月支店	1,206
20	大月市	金融機関	都留信用組合猿橋支店	494
21	西桂町	金融機関	都留信用組合小沼支店	1,000
22	富士河口湖町	金融機関	都留信用組合小立支店	3,800
23	富士河口湖町	金融機関	都留信用組合河口湖支店	3,300
24	山中湖村	金融機関	都留信用組合山中湖支店	1,500
25	山中湖村	金融機関	都留信用組合平野支店	800
26	忍野村	金融機関	都留信用組合忍野支店	3,500
27	上野原市	金融機関	都留信用組合上野原支店	1,100
28	中央市	郵便局	田富花輪郵便局	1,000
29	韭崎市	郵便局	韭崎藤井郵便局	1,000
30	早川町	郵便局	七面山口郵便局	500
31	南部町	郵便局	南部郵便局	500
32	富士川町	郵便局	青柳郵便局	1,000
33	道志村	郵便局	道志郵便局	287
34	鳴沢村	郵便局	鳴沢郵便局	500
35	小菅村	郵便局	小菅郵便局	113
36	丹波山村	郵便局	丹波山郵便局	128
37	甲府市	県施設	山梨県庁地下売店	3,000
38	甲府市	県施設	山梨県立美術館	450
39	甲府市	県施設	かいてらす(山梨県地場産業センター)	1,500
40	甲府市	県施設	Y C C 県民文化ホール	3,500
41	北杜市	県施設	ハイジの村	500
42	笛吹市	県施設	山梨県立博物館	50
43	富士河口湖町	県施設	山梨県立富士山世界遺産センター	1,000

3、食事券販売所関係業務



No.	市町村	区分	販売所	合計
44	昭和町	西桂町商工会	すてないで昭和店	4,500
45	山梨市	山梨市商工会	食鮮館りゅうきょう	17,500
46	甲州市	甲州市商工会	塩山酒販	6,700
47	甲州市	甲州市商工会	丸幸商店	1,000
48	甲州市	甲州市商工会	港屋	500
49	甲州市	甲州市商工会	矢崎住宅設備	1,000
50	甲州市	甲州市商工会	岩間ベーカリー	2,300
51	甲州市	甲州市商工会	清水屋商店	500
52	甲州市	甲州市商工会	新田商店	2,500
53	甲州市	甲州市商工会	万年屋	1,400
54	甲州市	甲州市商工会	大和栄屋	600
55	市川三郷町	市川三郷町商工会	みはらしの丘みたまの湯	4,000
56	早川町	早川町商工会	南アルプスプラザ総合案内所(早川町観光協会)	200
57	身延町	身延町商工会	身延竹炭企業組合	350
58	身延町	身延町商工会	みのぶ観光案内所(本栖湖畔)	100
59	身延町	身延町商工会	セルバみのぶ店	1,550
60	西桂町	西桂町商工会	カーショップツルタ西桂店	1,300
61	富士川町	富士川町商工会	アイ・タイム中沢	3,500
62	富士吉田市	西桂町商工会	すてないで富士吉田店	1,000
63	都留市	西桂町商工会	すてないで都留店	700
64	都留市	都留市商工会	カメラタイム	1,500
65	都留市	都留市商工会	しゃしんのイソ	1,400
66	都留市	都留市商工会	道の駅つる内 都留市観光案内所	2,000
67	上野原市	上野原市商工会	トミタ	1,900
68	上野原市	上野原市商工会	近江屋ながおか	600
69	甲府市	コンソーシアム	甲府商工会議所	23,000
70	甲府市	コンソーシアム	山梨県中小企業団体中央会	10,000
71	南アルプス市	コンソーシアム	南アルプス市商工会	13,000
72	甲斐市	コンソーシアム	甲斐市商工会	6,800
73	中央市	コンソーシアム	中央市商工会	1,500
74	昭和町	コンソーシアム	昭和町商工会	2,759
75	韭崎市	コンソーシアム	韭崎市商工会	2,600
76	北杜市	コンソーシアム	北杜市商工会	5,300
77	笛吹市	コンソーシアム	笛吹市商工会	10,000
78	市川三郷町	コンソーシアム	市川三郷町商工会	1,510
79	市川三郷町	コンソーシアム	市川三郷町商工会六郷支所	490
80	早川町	コンソーシアム	早川町商工会	141
81	南部町	コンソーシアム	南部町商工会	300
82	富士川町	コンソーシアム	富士川町商工会	3,000
83	富士吉田市	コンソーシアム	富士吉田商工会議所	5,000
84	大月市	コンソーシアム	大月市商工会	1,200
85	上野原市	コンソーシアム	上野原市商工会	700
86	道志村	コンソーシアム	道志村商工会	28
87	西桂町	コンソーシアム	西桂町商工会	500
88	山中湖村	コンソーシアム	南都留中部商工会	572
89	富士河口湖町	コンソーシアム	河口湖商工会	3,500

4、加盟飲食店関係業務



(1) 加盟飲食店登録について

山梨県では、県独自の認証制度「やまなしグリーンゾーン認証制度」を導入し、認証された飲食店がGoToEat キャンペーンに参加できる仕組みとしています。

「やまなしグリーンゾーン認証制度」とは、新型コロナウイルスへの対策として「山梨全体で安心・信頼を提供」することをテーマとして、感染症に強い事業環境づくりを強力に後押しし、利用者の安心・信頼を獲得するための認証制度となっています。

やまなしグリーンゾーン認証の取得を条件 ～飲食業・宿泊業の感染症対策を県が認証～



①「やまなしグリーンゾーン認証」

申請飲食店は、山梨県が作成した「感染予防対策基準」に沿って、自らが遵守すべき感染予防対策を定め、山梨県に申請します。山梨県は対策に支援します。



② 認証専門員による店舗調査

申請後、専門員の店舗現地調査を受け「感染予防対策基準」に適合していることが認められると、認証施設マークを受けられます。



③「GoToEat キャンペーン山梨」加盟店申請登録

認証施設となった店舗は、「GoToEat キャンペーン山梨」へ加盟店申請書を提出する事により加盟店登録が完了します。運営事務局では、認証施設に対し積極的な加盟店申請を促します。

GoToEatキャンペーン山梨の加盟飲食店登録には、まず上記の認証を取得することを条件としました。この方法を実施することにより各店舗の感染防止対策が担保され、申請から許可までの工程をスムーズに行うことができました。

しかしながら、このグリーンゾーン認証制度とGoToEat事業がほぼ同時に立ち上がった関係で、事業開始当初はグリーンゾーン認証待ちの加盟飲食店が増加し、登録に2週間以上待つ飲食店も多い状態でした。

また、いわゆる「飲食店」の定義が難しく、判断に困るケースも多々あり、ホテル・旅館の扱いに関してはレギュレーションが変更になるケースも出てきたため、一度断った店舗に案内する業務も出てきました。

◇加盟飲食店登録数 2, 111件（最終数字）

◇申込手段：①公式ホームページから申請フォーム ②メール ③FAX ④郵送

(2) Go To Eat山梨プレミアム付食事券について (加盟店用マニュアル抜粋)

1. 有効期限

令和2年10月12日(月)から令和3年3月31日(水)

→期間延長

令和3年4月1日(木)～令和3年6月30日(水)の3ヶ月間を延長します。

※有効期限を過ぎた食事券は無効となります。

2. 食事券が利用できない商品・サービス (以下のもの)

- ・有価証券、商品券、ビール券、プリペイドカード等の換金性の高いものの購入、煙草の購入、現金との交換及び金融機関への預け入れ、その他本券の発行にそぐわないもの。
- ・「風俗営業等の規則及び業務の適正化等に関する法律」第2条第5項に規定する性風俗関連性特殊営業に係るもの。
- ・加盟店自らの事業上取引(商品の仕入れ等に)利用すること。

3. 食事券のご利用に関して、釣銭はできません。

4. 食事券を他人に売却すること、その他食事券を目的に反して利用することはできません。

5. お客様から受け取った食事券の換金期限

令和2年10月21日(水)から令和3年7月14日(水)までの毎週水曜日に、お客様から受け取った食事券を、県内の指定金融機関の窓口にご持参ください。換金手続きをされた日から2週間後に、取扱加盟店登録申請書に記載のある口座に振り込まれます。加盟店登録の際に指定した金融機関の口座以外での換金請求は認められませんのでご注意ください。

※指定金融機関の夜間金庫での入金(受付)はできません。

※金融機関での換金手数料は、加盟店には発生しません。

6. 取扱加盟店へのお願い

取扱加盟店登録申し込み後に配付される「のぼり旗」「ポスター」「スイングPOP」また、国指定のGo To Eatキャンペーン事務局から配付される「コロナ接触アプリ告知チラシ」「コロナ接触確認アプリ告知チラシ」「外食時のお願いポスター」「感染症防止対策チェックリストポスター」についても、本事業のPRも兼ねて、掲示のご協力をお願いします。

7. 公式ホームページ

お申し込みいただいた店舗等の名称は、取扱加盟店として公式ホームページ(<https://www.gotoeat-yamanashi.jp>)に掲載します。

なお、公式ホームページには加盟店様の専用ページがございます。下記のパスワードを入力し、ページをご覧ください。

掲載内容：加盟店運営マニュアル、ポスター、加盟店用POP、のぼり旗、ロゴ
必要に応じて、ダウンロードしご活用ください パスワード 【52ea10】

(1) 食事券の使用について

●食事券が利用できる店舗 (加盟飲食店)

山梨県が推進している「やまなしグリーン・ゾーン認証」を取得済みまたは、及び休業要請対象から個別に解除された飲食店で、Go To Eatキャンペーン山梨県事務局に申請し加盟登録をした店舗等。

●利用対象外商品等

- ①有価証券・商品券・ビール券・プリペイドカード等の換金性の高いものの購入・たばこの購入・現金との交換及び金融機関への預け入れ・その他本券の発行にそぐわないもの。
- ②風営法第2条第5項の規定する性風俗関連特殊営業に係るもの。
- ③加盟店自らの事業上取引(商品の仕入れ等)に利用すること

●食事券の使用方法

取扱加盟店において現金同様に使用できるが、お釣りはでないものとする。

(2) 食事券の換金・振込方法

●食事券の換金方法

①換金場所 県内金融機関（山梨中央銀行・甲府信用金庫・山梨信用金庫・山梨県民信用組合・都留信用組合）の窓口で換金手続きをする。申し込み時に登録した指定口座以外の換金は認められない。

②換金方法 上記金融機関の窓口にて、取扱店登録証を提示して、食事券換金伝票に必要事項を記入の上、使用済み食事券を添付して行う。

なお、使用済みの食事券の裏面に取扱店名（ゴム印可）とお客様が利用した日付の記載があること。（記載がないと、換金出来ません）

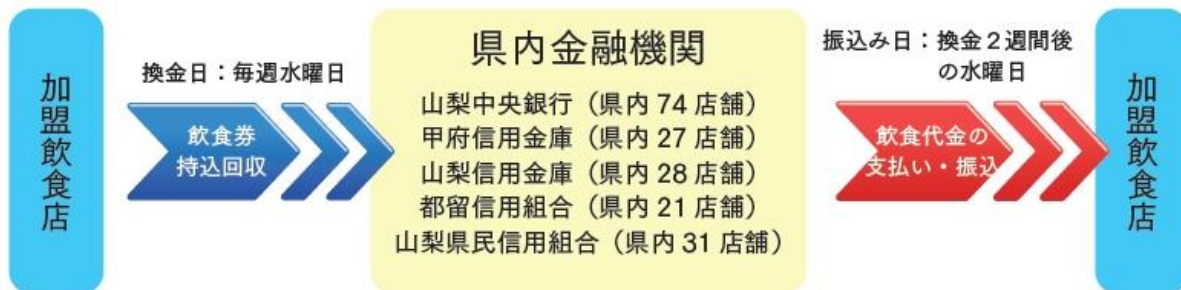
※令和2年10月21日（水）以降の毎週水曜日を換金手続き日とする。手続きした日の2週間後、取扱加盟店登録申請書に記載のある口座に山梨中央銀行から振り込まれます。

※指定金融機関の夜間金庫での入金(受付)はできません。

※金融機関での換金手数料は、加盟店には発生しません。

③換金期間 令和2年10月21日(水)～令和3年7月14日(水) 合計38回

※換金期間を過ぎた食事券の換金はできません。



(3) 食事券換金額 34億8145万9000円（換金率99.47%）

(4) 未使用未換金額 1854万1000円

取扱店登録証

GoToEat山梨プレミアム付食券 取 扱 店 登 録 証	
事業者名	GoToEat 山梨県事務局
飲食店名	ゴー・イート
住 所	甲府市北口 2-6-10
登録番号	00000
登録証発行日 2020.10.12	
 GoToEatキャンペーン山梨県事務局 山梨県甲府市北口2-6-10 TEL 055-231-5072 https://www.gotoeat-yamanashi.jp	

換金伝票

Go To 山梨 食事券換金伝票 (食事券代金換金依頼書)						
					換金請求日 令和 2 年 10 月 21 日	
登 録 号 						
0 0 0 0						
住 所 甲府市北口 2-6-10					電話 055 (231) 5072	
フリガナ ゴーツーイー ト						
飲食店名 (屋号)						
フリガナ ヤマナシタロウ フリガナ ヤマナシタロウ						
代表者名 山梨太郎 担当者名 山梨次郎						
合計枚数 1,000 円券 1 2 3 枚				受付印		
金額 (金額欄に ¥ を付けてください)						
¥ 1 2 3 0 0 0						

使用濟食事券



GoToEat 山梨プレミアム山梨食事券

GO TO EAT

GoToEat山梨プレミアム付食事券

Premium Meal ticket

¥1,000



Go To Eat
premium

山梨県観光局 山梨県観光振興局

やまの
まを
きこく
食べつくろい

「GoToEat山梨プレミアム付食事券」ご利用上の注意

①食事の有効期限は、発行日より1年11月までとなります。有効期限を過ぎたものは使用できません。

②有効期限の満了前までに、必ず有効期限、チケットURL、アプリURLに「有効」が表示されます。

③一度に複数枚のご利用により、複数枚のご利用による有効期限は自動的に延長されることはありません。

④有効性、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に利用する飲食店から事前に確認する必要があります(食品・サービスに関するお問い合わせは各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

⑤有効期限、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

⑥有効期限、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

⑦有効期限、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

⑧有効期限、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

⑨有効期限、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

⑩有効期限、有効な金額、アプリURL・チケットURL・食事券URL・有効期限表示は必ず各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

山梨県観光局 山梨県観光振興局

山梨県庁〒352-6410 電話番号 0531-25072

URL www.gotoeat-yamanashi.jp

Go-ツイート

山梨県観光局・山梨県観光振興局、各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

有効期限・有効な金額、必ず事前に各飲食店・飲食店又は山梨市の観光に)。

加盟店登録証明書の登録
番号を記入（左詰め）

Go To Eat 山梨 食事券換金伝票

(食事券代金換金依頼書)

換金請求日
令和 2 年 10 月 21 日

登録番号	0	0	1	2	3
------	---	---	---	---	---

住所 甲府市北口 2-610	電話 055 (231) 5072
フリガナ 飲食店名 (屋号) ゴーツウイート	フリガナ ヤマナタ ジロウ
フリガナ 代表者名 山梨 太郎	フリガナ 担当者名 山梨 次郎

合計枚数	1,000 円券	1	2	3	枚
金額 (金額欄部に ¥ を付けてください)					
¥ 1 2 3 0 0 0 円					

受付印

令和2年 10月

上段：換金締切日 10月21日 10月28日
↓ ↓ ↓
下段：口座振込日 11月4日 11月11日

令和2年 11月

11月4日	11月11日	11月18日	11月25日
↓	↓	↓	↓
11月18日	11月25日	12月2日	12月9日

令和2年 12月

12月2日	12月9日	12月16日	12月23日	12月30日は 換金業務無し
↓	↓	↓	↓	
12月16日	12月23日	12月30日	1月6日	

令和3年 1月

1月6日	1月13日	1月20日	1月27日
↓	↓	↓	↓
1月20日	1月27日	2月3日	2月10日

令和3年 2月

2月3日	2月10日	2月17日	2月24日
↓	↓	↓	↓
2月17日	2月24日	3月3日	3月10日

令和3年 3月

3月3日	3月10日	3月17日	3月24日	3月31日
↓	↓	↓	↓	↓
3月17日	3月24日	3月31日	4月7日	4月14日

令和3年 4月

4月7日	4月14日
↓	↓
4月21日	4月28日

令和3年 4月

上段：換金締切日 4月21日 4月28日
 ↓ ↓ ↓
下段：口座振込日 5月6日 5月12日

令和3年 5月

5月6日	5月12日	5月19日	5月26日
↓	↓	↓	↓
5月19日	5月26日	6月2日	6月9日

令和3年6月

6月2日	6月9日	6月16日	6月23日	6月30日
↓	↓	↓	↓	↓
6月16日	6月23日	6月30日	7月7日	7月14日

令和3年7月

7月7日	7月14日
↓	↓
7月21日	7月28日

6、ホームページ運營業務



(1) トップページ



トップページにはメインビジュアルと概要とお知らせ欄を掲載

(2) GoToEat キャンペーンとは？



GoToEat キャンペーンとは？には、食事券のプレミアム率の紹介と、農林水産省からご利用いただく皆さまへの重要な文書を掲載。

(3) 食事券販売所



食事券販売所には市町村毎に販売所を掲載。営業時間や完売情報も変更があればその都度対応。

6、ホームページ運營業務



(4) 加盟飲食店検索

Go To Eat キャンペーン山梨 Official Web Site

Go To Eat キャンペーンとは 食事券販売所 加盟飲食店検索 加盟飲食店募集 加盟店様専用 よくあるご質問

加盟飲食店検索

食事券使用期限は終了いたしました。期限を過ぎた食事券は無効となりますので、下記加盟飲食店でのご利用はできませんのでご了承ください。

ジャンル絞り込み

居酒屋 ラーメン そばうどん 洋食 和食 中華 ファミリーレストラン

料亭 喫茶店 ハンバーガー その他

※上記のジャンルを押し続けていくと、加盟飲食店がジャンル別に市町村ごと表示されます

市町村別絞り込み

甲府市 南アルプス市 甲斐市 中央市 昭和町 韮崎市 北杜市 山梨市 笛吹市 甲州市 市川三郷町 早川町 身延町 海津町 富士川町 富士吉田市 都留市 大月市 上野原市 渡辺村 西桂町 志野村 山中湖村 奥沢村 富士河口湖町 小室村 丹波山村

※上記の市町村名を押し続けていくと、加盟飲食店が市町村ごと表示されます

食事券使用期限は終了いたしました。期限を過ぎた食事券は無効となりますので、下記加盟飲食店でのご利用はできませんのでご了承ください。

6月3日現在 2, 111件 (限不問)

甲府市

加盟飲食店名	住所	電話番号
喫茶・レストランあざけ	〒400-0000 山梨県山梨市	055-222-XXXX

加盟飲食店検索では店名、市町村名、ジャンルで検索可能に設定。

(6) 加盟店様専用

Go To Eat キャンペーン山梨 Official Web Site

Go To Eat キャンペーンとは 食事券販売所 加盟飲食店検索 加盟飲食店募集 加盟店様専用 よくあるご質問

加盟店様専用

使用済み食事券の換金手続き期限は終了いたしました。

加盟店スタートキット

- ① 加盟店運営マニュアル1冊
- ② ポスター1枚
- ③ レジ用スイングPOP1枚
- ④ のぼり旗1枚
- ⑤ 換金用伝票1冊
- ⑥ 取扱説明書

上記が登録加盟店様には送付されています。
10月12日(月)以降各加盟店で食事券の受付を始めてください。
ご不明な点がございましたら、GoToEatキャンペーン山梨事務局へお問い合わせ下さい。

加盟店様専用では、パスワードを入れることにより加盟店が様々な情報を取得

(5) 加盟飲食店募集

Go To Eat キャンペーン山梨 Official Web Site

Go To Eat キャンペーンとは 食事券販売所 加盟飲食店検索 加盟飲食店募集 加盟店様専用 よくあるご質問

加盟飲食店募集

加盟飲食店募集は終了いたしました

申請できる飲食店

- ・「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」の認証を取得した飲食店

(「やまなしグリーン・ゾーン認証制度」を申請中で取得見込みの飲食店、又は「山梨県感染拡大防止ガイドライン」の策定により休業要請対象から個別に解除された飲食店を含む)

※「やまなしグリーン・ゾーン認証制度申請中(認証取得見込み)」の飲食店について
やまなしグリーン・ゾーン認証制度に申請していただき、現地調査で基準をクリアすれば、本事業への加盟店登録が迅速に行われます。現地調査が行われるまでには2週間程度かかる見込みとなっております。詳しくはやまなしグリーン・ゾーン認証事務局までお問い合わせください。なお、Go To Eatキャンペーン山梨の登録については、やまなしグリーン・ゾーン認証取得後となります。ご了承ください。

※カラオケ機材所有の飲食店でのカラオケ使用禁止について
飲食店において、業務外営業では「カラオケ設備を有している場合は、キャンペーン期間中、食事券の利用者に際することなくカラオケ設備を利用しないこと」を、本事業の加盟店登録の条件」としていただきますようお願いいたします。

※テイクアウトを実施している飲食店様の場合、店内イートインの売り上げ比率が50%を超える事業者様のみキャンペーン

加盟飲食店募集では、このページ内の申込フォーム画面で申請ができるように設定し、グリーンゾーン認証のHPのリンクも掲載。

(7) よくあるご質問

Go To Eat キャンペーン山梨 Official Web Site

Go To Eat キャンペーンとは 食事券販売所 加盟飲食店検索 加盟飲食店募集 加盟店様専用 よくあるご質問

よくあるご質問

消費者・飲食店

GoToEatとは何か

「Go To Eatキャンペーン事業」は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う外出の自粛等の影響により、甚大な影響を受けている飲食業に対し、期間を限定した官民一体型の需要喚起を図るものです。

食事券とは何か

登録の飲食店で使えるプレミアム付食事券でございます。地域の飲食店で使用でき、例えば、1セット10.000円の食事券を8,000円で購入することができ、プレミアム率は25%になります。1冊は、1,000円券10枚綴です。

デリバリーやテイクアウト専門店でも参加可能か

デリバリーやテイクアウト専門店は対象外になります。ただし、登録飲食店が行うデリバリーやテイクアウト

よくあるご質問では、期間延長や変更になった点等を随時更新

令和2年10月12日にスタートした山梨県でのGoToEat事業は、当初の利用期限を3ヶ月延長し6月30日、販売期限は4ヶ月延長し5月31日とした。加盟店登録は県独自のグリーンゾーン認証制度を活用し、食事券の換金・回収・振込は金融機関を窓口としたことで事務作業は効率的に実施できた。期間中、食事券の販売中止や利用自粛が発生することなく実施できたため、食事券も完売し、予定通りの終了となった。

本事業の実施により、山梨県経済の一助になったのではと考察する。

以下、各項目毎に山梨県での実施結果（成果）について所見を述べる。

（1）キャンペーン実施期間について

契約当初は、食事券利用期間は令和2年10月12日（月）～令和3年3月31日（水）までだったが、新型コロナウイルス感染症が日本全国で拡大傾向にあったため、6月30日（水）までの延長となった。

食事券の販売期間については、当初令和2年10月12日（月）から令和3年1月31日（日）までだったが、こちらも最終的には5月31日（月）まで延長された。

山梨県事務局では、その告知について新聞・テレビ・ラジオのメディア以外に各加盟飲食店へのポスター及びのぼり旗掲示の他、食事券購入者に販売時に直接手渡すツールで期限が延長になったことをPRした。結果的には予定数35億円分の食事券が完売し、換金額も99.47%まで達成することができた。

山梨県は期間中、他都道府県のような食事券の販売中止や利用自粛が発生することなく実施できたこと、また、食事券のプレミアム率を20%に下げた追加発行は行わず、35億円の発行食事券を売り切る事を方針として展開したこと、指定金融機関を換金窓口としたことで飲食店への換金・振込業務が迅速にできたことにより、予定通りの事業終了となった。

（2）加盟飲食店登録について

事業を請け負ってから一刻も早く、飲食店登録をスタートさせなければならず、ホームページ（フォーム申込）、メール、FAX、郵送と申込方法を最大限に広げて展開した。登録作業を始めたタイミングがちょうどGoToトラベルのスタートとも重なり、微妙にGoToEat事業ともリンクしていたため、問い合わせ対応が非常に難航した。また、飲食店の定義も多種多様な業態が存在し、きれいに定めることができていなかったため、個別具体的に確認する作業も必要となり、電話対応に追われる形が多かった。この点に関しては、農林水産省及び全体の問い合わせ窓口の博報堂、山梨県産業政策課と連携し、ひとつひとつ確認しながらクリアしていくことができた。

加盟飲食店登録に必須な感染症対策の確認という点については、山梨県では独自のグリーンゾーン認証制度が策定されていたので、山梨県事務局では登録作業の際、山梨県と連携し、感染症対策を徹底しているとお墨付きを得たグリーンゾーン認証された店舗の一覧を提供していただくことにより、GoToEat加盟飲食店登録作業の効率化が図られた。

結果的に当初目標だった1,000店舗の倍以上の2,111店舗まで登録が進んだ。

（３）食事券販売・販売所について

山梨県事務局では、販売額を３５億円と設定し、額面金額１枚１０００円の食事券が１０枚つづりになった冊子１万円分をプレミアム率２５％の８０００円で販売する形をとった。販売数としては３５万冊。購入額１冊８０００円の２５％である２０００円をプレミアム分（給付金）とした。

食事券及び冊子には通し番号を入れ、食事券には偽造防止のためレインボー用紙を使用し、マイクロ文字を入れた。

販売所に関しては、民間施設６か所、金融機関２１か所、郵便局９か所、県施設７か所、商工会関係２５か所、コンソーシアム関係２１か所の合計８９か所で販売した。各販売所の規模、人口分布などで最初の販売数を決め、販売開始後は売れ行きにより、定期的に食事券を納品した。

販売期間は当初より４ヶ月延長になったため、最終的にゴールデンウィーク明けの令和３年５月６日にすべて完売となった。各週の販売状況とすると、販売開始直後が大きく売れ、段々と下火になっていったが、当初の販売締切の１月末、当初の利用期限の３月末の周辺で販売数が大きく伸びた。完売までに約３０週かかったことから、週平均にすると約１１６，０００，０００円となる。結果的には期間延長したおかげで完売にすることができた。

（４）食事券換金・回収・振込業務について

山梨県事務局では、食事券の換金窓口を県内の指定金融機関５社の本店・支店（県内店舗限定）に設定し、加盟飲食店が近くの金融機関で換金受付ができるようにした。

換金受付日を毎週水曜（年末年始除く）に限定し、金融機関の業務も圧迫しないよう配慮し運営。県内金融機関５社で換金受付をした食事券は枚数がカウントされ、翌週火曜日に振込業務を依頼した山梨中央銀行に集められ、加盟飲食店マスターデータによって振込データが作成され、飲食店が換金受付をした２週間後の水曜日に振り込まれるルールで業務を行った。食事券の回収に関しては、山梨県事務局が毎週回収し、倉庫で保管した。（使用済み食事券に関してはすべてＰＤＦデータで保管している）

結果的には、金融機関を経由したおかげで、厳密な換金業務が行われ、一度も振込間違い、振込遅滞がなく、運営することができた。

最終的な換金額は３，４８１，４５９，０００円（換金率９９．４７％）となった。

（５）未使用未換金額について

換金されなかった金額としては、１８，５４１，０００円となった。未使用未換金額の内訳は、① $18,541,000円 \times 0.2 = 3,708,200円$ 、こちらは給付金相当額として返納となる。② $18,541,000円 \times 0.8 = 14,832,800円$ 、こちらは事務局口座に残る余剰金として、雑収益となる。

この事務局余剰金１４，８３２，８００円に関しては、事業終了後、山梨県へ全額寄託予定となっている。